

指導項目	学習内容	時数	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
B 食生活 中学生に必要な栄養を満たす食事	1. 健康と食生活 ①中学生に必要な栄養 ②栄養素のはたらきと6つの基礎食品群 ③1日の献立づくり	6	・1日に必要な食品の種類について理解している。 ・栄養素の種類とはたらきが分かり、食品の栄養的特質について理解している ・1日分の献立を作成する方法について理解している	・1日の献立について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・	・中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
日常食の調理と地域の食文化	2. 食品の選択と保存 食品が食卓にのぼるまで ①生鮮食品と加工食品 ②食品の表示【ICT 活用】 生鮮食品と加工食品の表示 ③食品の選択・購入と保存 ④食品の安全と情報 3. 調理しよう【ICT 活用】 ①調理の計画・基本 ②肉の調理 ③魚の調理 ④野菜の調理 4. 地域の食材と食文化 ①地域の食材と郷土料理 ②受け継がれる食文化【ICT 活用】	19	・日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品・加工食品について理解しているとともに適切に選択できる。 ・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに適切に選択できる。 ・食品や調理用具等の安全と衛生管理について理解し、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解している。	・食品の選択について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 ・1食分の調理の仕方や調理計画について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 ・よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・1食分の調理について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
C 消費生活・環境	1. よりよい消費生活のために ①消費生活のしくみ ②家庭生活における収入と支出 2. 購入・支払いと生活情報 ①色々な購入方法と支払方法 ②生活情報の活用【ICT 活用】 3. 消費者の権利と責任 ①消費者を支えるしくみ ②消費者の権利と責任 4. 持続可能な社会 ①自ら取り組むエコ生活 ②持続可能な社会【ICT 活用】	10	・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	・自立した消費者としての消費行動について問題を見出して課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。	・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

